

令和5年度 第19回 国立大学法人三重大学役員会 議事概要

日時 令和5年11月28日(火) 13時30分～14時20分
場所 事務局2階 大会議室
出席者 伊藤学長
鶴原、酒井、吉岡、木下 各理事
欠席者 西岡、田中 各理事
陪席者 服部、小川 各監事
池田副理事
金子副学長
松村生物資源学研究科長
企画総務部長、財務部長、学務部長、施設部長、研究・地域連携部長、国際・情報部長、
医学・病院管理部長
企画総務部総務チーム

I. 審議事項

1. 華東政法大学（中国）との国際交流協定の締結（新規）について
金子副学長から、「資料：審－1」に基づき、華東政法大学（中国）との国際交流協定の締結（新規）に関して、過去の交流実績、今後の交流予定等を踏まえ、大学間協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
2. インドネシア国立研究革新庁（BRIN）（インドネシア）との国際交流協定の締結（新規）について
金子副学長から、「資料：審－2」に基づき、インドネシア国立研究革新庁（BRIN）（インドネシア）との国際交流協定の締結（新規）に関して、過去の交流実績、今後の交流予定等を踏まえ、学術協力・交流に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
3. セントラル・ランカシャー大学（英国）との国際交流協定の締結（更新）について
金子副学長から、「資料：審－3」に基づき、セントラル・ランカシャー大学（英国）との国際交流協定の締結（更新）に関して、過去の交流実績、今後の交流予定等の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
4. 全学人事協議会について
木下理事から、「資料：審－4」に基づき、適切な予算管理の下で、全学的な見地から戦略的な人事計画を立案・実施し、ダイバーシティを推進するため、国立大学法人三重大学全学人事委員会要項を改正し、国立大学法人三重大学全学人事協議会要項を制定することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた対応について
木下理事から、「資料：審－５」に基づき、文部科学省からの通知及び国立大学協会からの声明を踏まえ、「セクシュアルハラスメント」と「性暴力等」を区別して定義し、より悪質性の高い「性暴力等」の行為者に対しては、特に厳正に対処する方針等を明記するため、懲戒処分のガイドラインを改正することについて説明があった。また、教員採用段階において、学生に対するセクシュアルハラスメントや性暴力等を原因とする懲戒処分歴等を十分に確認し、適切な採用判断を行うため、「賞罰・処分歴等」欄を設けた全学統一の履歴書様式を導入することについても説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
6. 令和５年度目的積立金を財源とした追加予算配分（案）について
木下理事から、「資料：審－６」に基づき、令和５年８月３１日付けで文部科学省から令和４年度決算に係る財務諸表が承認されたことを受け、財務諸表承認に伴う利益過剰金（令和５年度目的積立金）を附属練習船勢水丸の定期点検工事及び一般修繕工事の実施並びに情報インフラ整備事業等に活用することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
7. 給与改定の方針（案）について
木下理事から、「資料：審－７」に基づき、令和５年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定を受け、本学における給与改定の方針を定めるとともに、今後は本方針を基に、法令の改正状況等を注視しながら本学の規程改正案を作成し、審議する予定であるとの説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
8. 附属学校園教員に係る給与改定の方針（案）及び附属学校園長等に係る管理職手当改定の方針（案）について
木下理事から、「資料：審－８」に基づき、教育学部からの要望を受け、三重県との人事交流の促進を図るため、教育学部附属学校園に所属する附属学校教員の給与改定の方針を定めることについて説明があった。続いて、校園長職については令和５年度からの附属学校における管理運営体制の変更に伴い、教頭職については三重県との人事交流の促進を図るため、附属学校園長等の管理職手当改定の方針を定めることについて説明があった。また、今後は本方針を基に、条例の改正状況等を注視しながら本学の規程改正案を作成し、審議する予定であるとの説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
9. 三重大学におけるネーミングライツ事業の実施及び関係規程等の制定について
木下理事から、「資料：審－９、参考１」に基づき、自己収入拡大による教育研究基盤強化及び地域企業等との連携強化等を目的として、本学の施設等に対して命名権等を付与するネーミングライツ事業を実施することに伴い、関係規程及びガイドラインを制定することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
10. 令和５年度大型設備等購入計画（附属病院）について
木下理事から、「資料：審－１０」に基づき、装置の老朽化に伴い、附属病院目的積立金を財源として、高精度放射線治療システムを調達（更新）することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

11. クロスアポイントメント制度の適用について

企画総務部長から、「資料：審－11」に基づき、学際的な知識交流を促す研究環境で創造知を拡大し、本学及び三重県下の地域に専門知を還元することを目的として、クロスアポイントメント制度を適用することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

12. 大学教職員の採用等協議について

企画総務部長から、「資料：審－12」に基づき、38件（人文学部18件、教育学部9件、教育学研究科2件、医学系研究科1件、工学研究科5件、生物資源学研究科1件、地域イノベーション学研究科2件）の大学教職員の採用等協議について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

13. 大学教員の採用等について

企画総務部長から、「資料：審－13」に基づき、採用等協議承認済の2件（医学部附属病院1件、工学研究科1件）の大学教員の採用等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14. その他

なし

II. 報告事項

1. 生物資源学研究科長候補者の推薦について

学長から、「資料：報－1」に基づき、現生物資源学研究科長の任期満了に伴う次期生物資源学研究科長候補者について報告があった。続いて、同候補者より所信表明のプレゼンテーションが行われた。

2. 医学部附属病院監査委員会報告について

池田病院長（副理事）から、「資料：報－2」に基づき、令和5年度第1回医学部附属病院監査委員会について報告があった。

3. 医学部附属病院の稼働実績と収支報告について

池田病院長（副理事）から、「資料：報－3」に基づき、医学部附属病院における令和5年度10月の稼働実績と、9月の収支状況について報告があった。

4. その他

なし

以上